

看護学科			2年		
科目名: 精神看護学援助論Ⅱ				担当教員氏名: 北山由起子、坂東紀代美、田中浩二	
単 位	開講時期(年次・期)	科目の区分	授業方法	(卒業要件) 必修/選択	備考
1	2年次 後期	専門科目	演習	必修	
実務経験を用いてどのような授業を行っているか:					
授業科目の学習教育目標の概要:				キーワード	
精神障害者の生活障害を理解し適切な援助方法を学習する。精神障害者とその家族の不安や健康問題を解決するための看護援助を看護計画として立案、実践できる基本的能力を育成する。収容施設から治療施設への精神科病院の変化に対応して家族や地域支援システムなど社会資源の活用方法についても学ぶ。				心の障害 ストレスと身体的反応 精神科疾患と精神症状 治療的関わり 看護計画立案	
授業における学修の到達目標					
学習教育目標 (卒業認定・学位授与の方針との関連)		自己形成を進める行動目標 (福短マトリックスで示される番号)		1. 2. 3. 5. 6. 7. 8. 9	
A 知識・理解力	看護展開のための精神科疾患の症状・治療・精神科リハビリテーションを理解する。精神科疾患当事者の「生きづらさ」や急性・慢性症状を理解できる。				
C 論理的思考力	精神の障害が、家族関係や社会生活上にもたらす影響について考えることができ、個別看護として看護計画に反映できる。				
D 問題解決力	精神障害者を個別に理解し、当事者に必要な具体的援助や支援を実践できる。精神科リハビリテーションを理解し関係する職種や社会資源の活用を考えることができる。				
G 倫理観	精神障害者の処遇や社会的偏見を理解して寛解過程に向き合うことができる。				
H コミュニケーション力	精神科疾患の急性期や慢性時の特徴に対して信頼関係の構築や不安の除去にむけて、工夫する大切さが理解できる。				
成績評価の基準と方法: 以下の方法により評価し、学則および履修要項に従い、60点以上を単位認定とする					
テスト: 70 %	レポート: %	発表: %	実技試験: %	その他: 10 %	
特記事項: ・残り20%は、レポートと発表を合わせた評価とする。 ・看護計画立案やプロセスレコード、出席状況、その他を総合して評価する。 ・アクティブ・ラーニングの一環として、グループワークと発表を行う。					
アクティブラーニング要素: 課題解決型学習 ディスカッション、ディベート グループワーク プレゼンテーション 実習、フィールドワーク					
テスト・レポート・発表・実技試験等の実施時期: 適宜行う。					
課題(試験やレポート等)に対するフィードバックの方法: 試験、レポートは評価の後に返却する。					
授 業 計 画			準備学習(予習・復習等)		
			学習内容	学習に必要な時間(分)	
【坂東】①精神看護における援助技術:1)対象の理解 心理社会的アセスメント			【予習】②第4・5章参照 【復習】②第4・5章を復習として読む。	予習60分 復習60分	
【坂東】②精神看護における援助技術:2)援助関係の構築			【予習】②第4・5章参照 【復習】②第4・5章を復習として読む。	予習60分 復習60分	
【坂東】③精神障害者への地域支援:地域支援施設の役割			【予習】②第7章参照 【復習】②第7章を復習として読む。	予習60分 復習60分	
【坂東】④精神科リハビリテーション:社会生活技能訓練			【予習】②第7章参照 【復習】②第7章を復習として読む。	予習60分 復習60分	
【北山】⑤精神疾患事例を考えてみよう:(GW)事例演習			【予習】②第1・9章参照 【復習】②第1・9章を復習として読む。	予習60分 復習60分	
【北山】⑥精神疾患事例を考えてみよう:(GW)事例発表			【予習】②第1・9章参照 【復習】②第1・9章を復習として読む。	予習60分 復習60分	
【北山】⑦精神看護に用いる理論 :看護過程(看護計画について)			【予習】②第1・9章参照 【復習】②第1・9章を復習として読む。	予習60分 復習60分	
【北山】⑧アセスメントと看護計画の立案 :(GW)事例演習			【予習】②第1・9章参照 【復習】②第1・9章を復習として読む。	予習60分 復習60分	
【北山】⑨アセスメントと看護計画の立案 :(GW)事例演習			【予習】②第1・9章参照 【復習】②第1・9章を復習として読む。	予習60分 復習60分	
【北山】⑩アセスメント・看護計画の事例発表			【予習】②第1・9章参照 【復習】②第1・9章を復習として読む。	予習60分 復習60分	
【田中】⑪入院環境と治療的アプローチ			【予習】②第6章参照 【復習】②第6章を復習として読む。	予習60分 復習60分	
【田中】⑫精神科救急システム、アウトリーチ支援 (訪問活動、ACT)			【予習】②第8章参照 【復習】②第8章を復習として読む。	予習60分 復習60分	
【田中】⑬プロセスレコードと再構成①			【予習】②第10章参照 【復習】②第10章を復習として読む。	予習60分 復習60分	
【田中】⑭プロセスレコードと再構成②			【予習】②第10章参照 【復習】②第10章を復習として読む。	予習60分 復習60分	
【北山】⑮精神看護学援助論のまとめ			ノート、資料を用いて授業全体を振り返っておく。	予習60分 復習60分	
使用テキスト: ○精神看護学(1):情緒発達と精神看護の基本 (ナーシンググラフィカ) ○精神看護学(2):精神障害と看護の実践 (ナーシンググラフィカ) ○看護のための精神医学 第2版 中井久夫、山口直彦 (医学書院)			その他参考文献など: ・こんなとき私はどうしてきたか 中井久夫 (医学書院) ・看護にいかずカウンセリングー臨床に役立つさまざまなアプローチ 白井幸子 (医学書院) ・自己理解・対象理解を深めるプロセスレコード 長谷川 雅美 (日総研)		
受講上の留意点(担当者からのメッセージ):この授業では具体的精神看護の展開方法を主な学習内容としています。先に学んだ精神疾病治療管理論と精神看護概論、特に精神看護援助論Ⅰの内容と関連付けながら学習を進めることで精神看護の理解を深めることができる授業です。					